

9:30-10:40

10:50-12:00

13:00-14:10

14:20-15:30

15:40-16:50

1/16 土

1日目テーマ
**信頼される
デザイナー?**

オリエンテーション
担当：大田尚作 神戸芸術工科大学
プロダクトデザイン学科 教授
安藤真吾 安藤デザイン事務所 代表

デザイン産業の現状と課題
講師：青木史郎
(財)日本産業デザイン振興会 常務理事

デザインワークの実際
講師：間宮吉彦
(株)インフィクス 代表取締役社長

デザインと知的財産権 基礎編
- 意匠権の申請方法等について -
講師：笹原敏司
笹原特許事務所 代表

テーマ総括ディスカッション
講師：間宮吉彦
熊谷有記 (株)レーベルクリエイターズ
クリエイティブディレクター-総括

1/23 土

2日目テーマ
**売れる
デザイン?**

デザイン イノベーション・
インテグレーション
講師：飯田吉秋
(有)アイ・シー・アイデザイン研究所 代表

デザイン マーケティング・
ブランディング
講師：奥田充一
シャープ(株)
オンリーワン商品企画推進本部
総合デザインセンター所長

デザインと知的財産権 応用編
- 知財活用企業の先進事例紹介等について -
講師：日高一樹
日高国際特許事務所 所長・弁理士

デザイン演習
講師：植田真司
(株)ニーズ創造研究所 代表取締役

テーマ総括ディスカッション
講師：奥田充一

2/6 土

3日目テーマ
**スーパー・
デザイナー
への道**

デザインと知的財産権 実践編
- 知財の戦略的活用手法等について -
講師：松本 有
(株)フォルム 代表取締役社長

メディアとの付き合い方
講師：猪飼尚司
「デザインの現場」編集部 編集

インターナショナル・デザイン
講師：川崎和男
大阪大学大学院教授
デザインディレクター 博士(医学)

テーマ総括ディスカッション
講師：安藤真吾
熊谷有記
服部滋樹 grafit

クロージング(修了証書授与)
担当：大田尚作

[予定と講師プロフィール]

■交流会の開催
1/16(土)の講座終了後に、交流会を開催する予定です(会費制)。受講者の皆さんによるプレゼンテーションの場を設ける予定です。ネットワークづくりにお役立て下さい。

■課題演習
(株)中川パッケージさまのご協力により、課題演習を行います。同社が東北芸術工科大と共同開発したポリウレタンフィルムや段ボールを素材としたデザイン開発を行っていただきます。オリエンテーション時に説明を行い、最終日までに課題成果を提出していただきます。



大田尚作

東京芸術大学美術学部工業デザイン学科卒業。博士(芸術工学)。㈱岡元組、山口芸術短期大学講師を経て、1989年より現職。専門は道具比較論(木工具)、プロダクトグラフィックデザイン。公職として、㈱ユニオン造形文化財団選考委員、北理工工科大学客座教授などを務める。



安藤真吾

京都市立芸術大学大学院環境デザイン専攻修了。ココロ㈱等を経て、安藤デザイン事務所を設立。京都精華大学デザイン学協教授、(社)日本インテリアデザイナー協会理事、文科省認定「色彩検定」出題委員。



(株)中川パッケージ

松材を使った緩衝材「木棉(もくめん)」メーカーとして創業。段ボール箱など包装資材の製造加工を手がけ、業務用包装技術を活かし装飾用・ギフト向けに「キュービックフローター」を開発。



青木史郎

東京芸術大学美術学部卒業。以降、日本産業デザイン振興会職員として、Gマーク制度などのデザイン振興を担当。1990年以降、多摩美術大学、東京大学、九州大学、法政大学等の非常勤講師を務める。



間宮吉彦

空間デザイナー。1958年大阪生まれ。1989年㈱インフィクス設立。全国で飲食、物販などの商業施設の空間デザインをはじめ、あらゆるジャンルのインテリアから建築まで空間をトータルに手がける。大阪芸術大学デザイン学科教授。



笹原敏司

京都産業大学法学部卒。現在、守口門真商工会議所専門指導員、大阪府技術協会知的財産権専門委員会委員を務める。また日本弁理士会委員として、意匠委員会委員、編紀委員会委員、日本弁理士会常議員、知的財産価値評価委員会委員(現在)。



熊谷有記

2002年立命館大学産業社会学部卒業。04年SDC卒業。家具メーカー勤務を経て、05年レーベルクリエイターズ入社。「日本のモノづくり衣食住」をテーマに、素材や技術の特性を最大限にいかすことを考え、時間に淘汰されないモノづくりを目指す。



飯田吉秋

松下電器産業(現パナソニック)㈱を経て、アイ・シー・アイデザイン研究所を設立。日用品から医療機器、産業機器まで幅広くデザイン。bio 14 Gold Medal、MOMA永久展示をはじめデザイン賞多数受賞。



奥田充一

ナショナル魔法瓶工業㈱、福田環境デザイン研究所を経てシャープに入社。総合デザイン本部開発部(商品デザイン開発)、ソフトデザインセンター所長(ユーザーインターフェイスデザイン開発)等を経て現職。日本人間工学会認定の人間工学専門家。



日高一樹

弁理士。金沢美術工芸大学工業デザイン卒業。特許庁、通商産業省を経て、1990年に事務所設立。経済産業省戦略的デザイン活用委員、東京芸術大学、金沢美術工芸大学、九州大学大学院講師、Gマーク審査委員等を歴任。



植田真司

ミズノにてゴルフクラブの研究開発、新規事業、マーケティング、CI等を担当。2001年ニーズ創造研究所を設立。バスケットボールの皮革素材を使った靴等の「ビジネスアスリート」ブランドを展開中。



松本 有

東北工業大学卒業。医療福祉、輸送機器から日用品のデザイン開発を国内外で活躍。ものづくり大賞審査委員、EU-Japan Design Competition審査委員、東北工業大学講師等、多方面で活躍。Gマーク、IF universal、reddot、IDEA等多数受賞。



猪飼尚司

1969年愛知県生まれ。大学時代より美術雑誌への寄稿をスタート。フランス留学を経て、96年からフリーの編集者に。近年は、『デザインの現場』『PEN』『Casa Brutus』『Wall Paper』『英誌』の制作に参加している。



川崎和男

伝統工芸品からメガネやコンピュータ・ロボット・原子力エネルギー・人工臓器・先端医療・宇宙空間の装置化まで幅広く、研究・教育・実務活動を行う。Gマーク審査委員長等の委員を歴任。



服部滋樹

デザイナー・クリエイティブディレクター。98年大阪南堀江にショールームをオープン。2000年decorative mode no.3設立。オリジナル家具の企画・製作・販売、店舗・住宅・建築設計、施工、グラフィック・プロダクトデザイン、ブランディングに至るまでプロジェクトごとに幅広く活動。